

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

8月号

No.960
平成30年[2018]

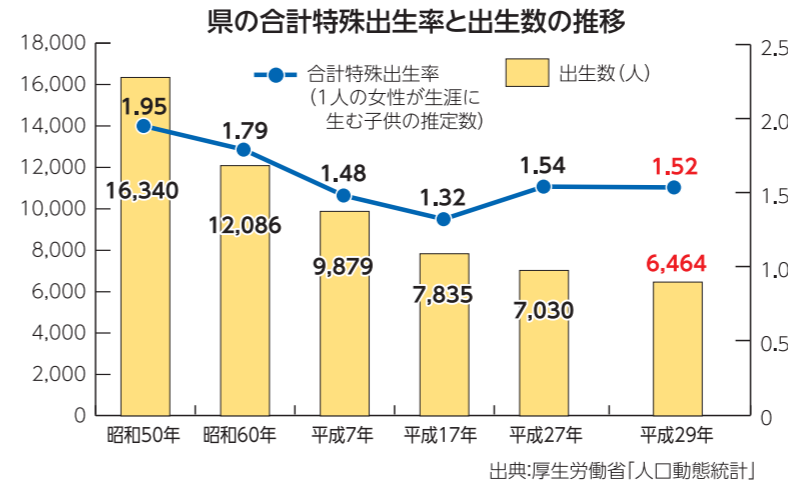
県政最前線

安心して
子育てできる
環境づくり





安心して子育てできる環境づくり



県庁子ども未来課 ☎073-441-2492

人口減少が全国的に深刻な問題となる中、平成29年の人口動態統計(概数)によりますと、全国の合計特殊出生率(1人の女性が生涯に生む子供の推定数)は1.43で、生まれた子供の数(出生数)は、前年より3万人余り減少し、94万6,060人と過去最少となりました。

県の合計特殊出生率は1.52と全国よりも高い状況ですが、人口維持に必要とされる2.07には届いておらず、出生数も前年比194人減の6,464人となっています。

少子化をくい止めるためには、これまで行ってきた支援をさらに充実させるとともに、地域や企業などと更なる連携を図り、社会全体で子育て支援に取り組む必要があると考えられています。

個人の多様な生き方を尊重しつつ、希望される方が、安心して結婚や子育てができる環境づくりに引き続き取り組んでいきます。



多子世帯への支援強化

※多子世帯 子供が2人以上いる世帯

保育料等無償化の拡充

多くの子供を育てる世帯の経済的負担を軽減するため、これまでも第3子以降の未就学児を対象とした保育料等無償化に市町村とともに取り組んできましたが、今年度から保育料等無償化の対象を一定の所得制限のもと、第2子まで拡充します。

新制度	旧制度
紀州っ子いっぱいサポート	紀州3人っこ施策
第1子	第1子
第2子 保育料等無償 (0歳~就学前) 所得制限 年収約360万円	第2子
第3子以降 保育料等無償 (0歳~就学前) 所得制限なし	第3子以降 保育料等無償 (0歳~就学前) 所得制限なし
対象施設 保育所、認定こども園、幼稚園、児童発達支援センター、病院内保育所、企業内保育所、認可外保育所	

市町村によって実施状況は異なります。詳しくは、お住まいの市町村子育て支援担当課にお問い合わせください。

在宅育児支援

経済的支援の対象を保育所などに子供を預ける世帯だけでなく、在宅で育児をしている世帯にも拡大し、子育ての選択肢を広げるとともに、多子を育てる家庭への支援をさらに強化するため、今年度から第2子以降の0歳児(生後2カ月を超えてから1歳になるまで)を対象とした支援制度を開始します。

支給額 一人当たり 月額1万5,000円 (最大10カ月で15万円)

さらに上乗せを行っている市町村もあります。

所得制限 第2子 所得制限(年収約360万円) 第3子以降 所得制限なし

支給を受けることができる人 次の要件をすべて満たしていること

- 和歌山県内に住民登録を有する児童手当等の受給者であること(施設等受給資格者は除きます)※1
 - 職場復帰を前提として育児休業給付金を受給していること
 - 生活保護法による保護を受けていないこと
 - 乳児を保育所などに入所させていないこと
 - 暴力団関係者や公序良俗に反する者でないこと
- ※1 児童手当等の受給者が乳児と同居していない場合は、同居している養育者が対象となります。
- ※2 配偶者についても(2)および(5)の要件を満たす必要があります。
- 詳しくは、県庁子ども未来課またはお住まいの市町村子育て支援担当課にお問い合わせください。

保育の受け皿の拡大

産休明けや育休明けの早い時期から、保育の利用を希望する家庭が増加しています。県では、働きながら子供を育てる家庭のニーズに対応するため、市町村とともに保育の受け皿の拡大に取り組んでいます。

●**保育所などの整備・企業内保育所設置の促進** 地域のニーズに基づく保育所の整備や、企業内保育所の設置に向けた働きかけを行っています。

●**保育人材の確保** 保育士コーディネーター

保育士への就職・復職を支援するため、就職に関する相談、就職のあっせん、求人条件の調整や潜在保育士に対する再就職支援研修を実施しています。また、現職保育士からの相談にも対応しています。

●**保育士修学資金等貸付制度**

- 保育士修学資金貸付
- 未就学児を持つ保育士を対象とした
- ① 保育料の一部貸付
- ② 預かり支援事業利用料金の一部貸付
- 保育士として就職する際の就職準備金貸付
- 保育所等への保育補助者雇上費貸付

※一定期間保育士として勤務すると貸付返還は免除となります。



詳しくは和歌山県社会福祉協議会へお問い合わせください。 ☎073-435-5223

子育て相談体制の強化

子育て世代包括支援センターの設置

県では、安心して子供を産み育てられるよう、身近な地域において子育て世代のニーズに対応したきめ細やかな支援を実施するため、総合的な相談支援をワンストップで行う「子育て世代包括支援センター」を設置する市町村を支援し、子育て相談体制の強化を図っています。

センターでは、医療機関や保健所などの関係機関と連携しながら、子育て世代が抱えるさまざまな悩みに対し、保健師や助産師などの専門職が助言や指導を行います。

インタビュー

御坊市 子育て世代包括支援センター「にっこりあ」
総括保健師 南ふみさん



なんでも気軽に相談できる場所づくりとして、「にっこりあ」を立ち上げました。専用のお部屋や専用電話を設置し、助産師や保健師に対応しています。スタッフに助産師が増えたことや近隣の病院との連携により、妊娠前からご家庭と関わる事ができるようになりました。特に産前産後の支援の充実にもつながっています。徐々に認知もされてきていますが、もっとたくさんの方に知ってもらいたいですし、気軽に相談していただけたらと思います。

子育てサポートの充実

ファミリー・サポート・センター

「子育ての援助を受けた人」と「子育ての援助を行いたい人」が共に会員となり相互に助け合う事業です。センターでは、会員の募集・登録、相互援助活動の調整などを行っています。詳しくは各センターまたは市町村子育て支援担当課までお問い合わせください。多くの方の会員登録をお待ちしています。



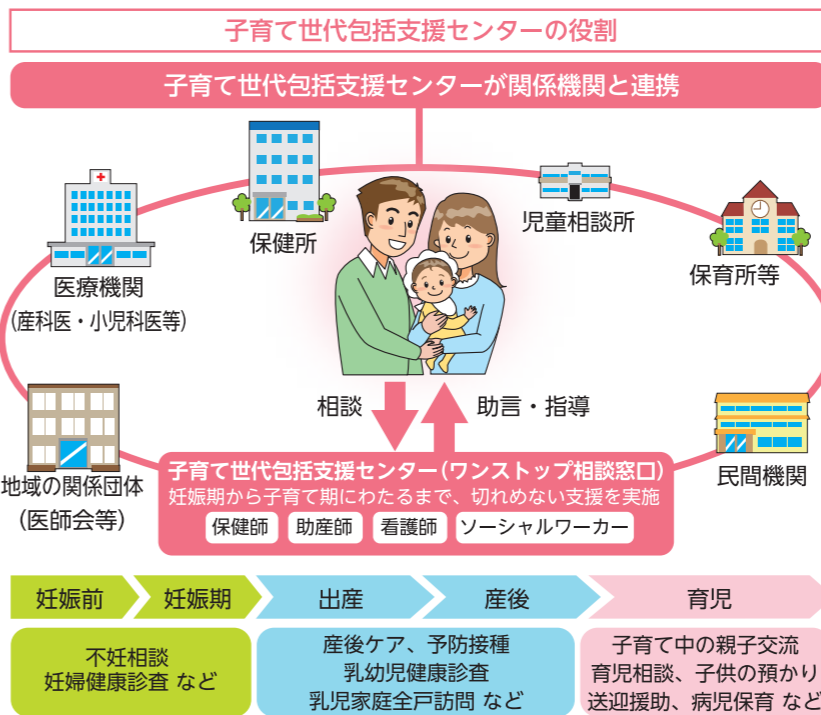
インタビュー

そらまめhouse 理事長
臨床発達心理士 松本千賀子さん



働いている祖父母世代も増えるなか、子育て世代のニーズは多様化しています。一方で、育児のお手伝いをしたい方からは「子育てをした時代背景の違いなど、子育てに戸惑いがある」といった不安なお声を聞きます。そらまめサポートでは「子育て応援連続講座」を開催し、研修会や相互の意見交換などを行っています。子供を預かってほしい方・スタッフ会員として子育て家庭を応援されたい方は、いつでも気軽にお立ち寄りください。

ファミリー・サポート・センター	電話番号	利用可能地域
和歌山市ファミリー・サポート・センター	073-424-3770	和歌山市
海南市ファミリー・サポート・センター	073-483-8506	海南市
いわで・きのかわファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」	0736-60-4337	岩出市・紀の川市周辺地域
橋本市ファミリーサポートセンター「スマイリー」	0736-39-7515	橋本市
御坊市ファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」	0738-20-9012	御坊市・日高町・日高川町周辺地域
田辺市ファミリー・サポート・センター「きっずぱーく」	0739-26-5486	田辺市・みなべ町・上富田町・白浜町・すさみ町
しんぐうファミリー・サポート・センター	0735-23-3755	新宮市



地域子育て支援拠点

公共施設や保育所など地域の身近なところで、気軽に親子の交流や子育て相談、情報提供などを行っています。

一時預かり

急な用事や短期のパートタイム就労のほか、リフレッシュしたい時などに、保育所や地域子育て支援拠点などで子供を預かります。

放課後児童クラブ (学童保育)

保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を預かり、授業終了後などに学校や児童館などを利用して適切な遊び・集団生活を通して、健全な育成を図ります。

病児保育

病気や病後の子供を保護者が家庭でみられない場合に、病院・保育所などに付設されたスペースで看護師などが預かります。

働きやすい職場環境の整備

昨年9月、仕事と子育てを両立できる社会の実現に向け、県と企業・団体が連携し「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」を発足しました。今後は参加団体を増やしながら、企業・団体の優れた取組を広めていきます。

企業同盟への参加企業・団体を募集しています!!



- (参加メリット)
- 人材確保を積極的に応援します。
参加企業紹介冊子を県内外の大学生などに配布
テレビ、ラジオ、情報誌など県の広報媒体などを活用しPR
 - 同盟内でのネットワークづくりを支援します。
参加企業のお互いの取組などについて情報交換を行える交流会を開催
相互の情報提供に活用できるメールリストなどを開設
 - 参加企業の社員などを対象に
職場環境改善や意識改革につながるセミナーを開催

申・問: 県庁子ども未来課



けんじんけんけいはつ
**県人権啓発センターからの
お知らせ**

①人権の詩 パネル展 2008～2017
知事賞作品一つたわるココロ
時:8月13日(月)～9月6日(木)9:30
～17:00 ※日曜日除く
場:*県人権啓発センター(和歌山市)
②人権を考える公開講座
テーマ:心の充電 今日ではしてみま
せんか?(高齢者の人権)
時:9月8日(土)14:00～15:30
場:岩出市総合保健福祉センター
対:県内在住・在勤・在学の方
定:50人 先着順
申:電話、FAX、Eメールで氏名、電
話番号を県人権啓発センター
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約
①②共通
問:県人権啓発センター
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
✉ seminar@w-jinken.jp
和歌山県人権啓発センター

かいし しょくぎょうくねんじゆこうせい
9・10月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を修得
科目:①パソコン・総務経理事務科
②パソコン・簿記経理科③OA事務科
(ビジネス)(障害者対象)④介護職員
初任者養成科⑤ビジネスパソコン基
礎科⑥溶接加工科⑦住環境計画科
⑧電気設備技術科⑨パソコン基礎科
⑩ビジネスパソコン実践科⑪OA事
務科(初級)(障害者対象)
場:①～⑧和歌山市⑨岩出市、田辺市
⑩岩出市⑪田辺市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練



けんてんじとしょあかん し
県点字図書館からのお知らせ

①デジ録音再生機「新型プレク
ストークPTR3」講習会
時:8月25日(土)13:30～15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:見えない、見えにくい方
定:8人 先着順
②身体障害者パソコンボランティア
養成講座
時:9月15日(土)・16日(日)9:30～
15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 先着順
①②共通
申・問:①郵送、電話、FAX、Eメール
②電話、FAXで住所、氏名、年齢、
電話番号を①8月17日②9月10日ま
でに県立点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉ wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

さくひんぼしゅう
あなたの作品募集!!

けんしょうがいしゃさくひんてん
県障害者作品展

【平面作品の部】
絵画、写真、書道、版画
規格:絵画 15号(53.0×65.2cm)以内、
写真 四つ切り(25.4×30.5cm)以内
【立体作品の部】
彫刻、工芸、陶芸、手芸
規格:1辺が100cm以内で、総重量が
20kg以内
対:県内在住で障害のある人または
障害のある人を含むグループ
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定
の申込書(申込先、WEBサイトで配
布)を9月18日までに県庁障害福祉
課 FAX073-432-5567
✉ e0404001@pref.wakayama.lg.jp
※出展注意事項など詳しく
はWEBサイトを要確認

ちゅうこうせいどくしょ
**中高生読書まつり
POPコンクール**

おすすめの本を紹介するPOPを募集
対:県内在住・在学の中学・高校生(特
別支援学校含む)または高校生相当
の年齢
申・問:郵送、持参で作品裏面に住所、
氏名、年齢、学校名、対象図書の本
名・著者名を記入した用紙を貼付し、9
月4日～10月12日に県立図書館
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9500
和歌山県立図書館



おおよけ しせつ していかんりしゃ
「公の施設」の指定管理者

平成31年3月末で指定管理期間が満
了する施設の指定管理者を募集します。
施設ごとで募集期間は異なりますので、
各所管課にお問い合わせください。

【募集予定施設一覧】
県民文化会館(和歌山市)
問:県庁文化芸術課
県国際交流センター(和歌山市)
問:県庁国際課
和歌山交通公園(和歌山市)
問:県庁県民生活課
県障害児(者)・高齢者歯科口腔保健
センター(和歌山市)
問:県庁健康推進課
県勤労福祉会館(和歌山市)
問:県庁労働政策課
県植物公園緑花センター、根来山げ
んきの森(岩出市)
問:県庁森林整備課
和歌山河川公園(和歌山市)
問:県庁河川課
秋葉山公園県民水泳場、紀三井寺公園、
県営相撲競技場、河西緩衝緑地(東松
江緑地・湊緑地・松江緑地・西松江緑
地・河西公園)、和歌公園(和歌山市)
問:県庁都市政策課
県立体育館、県立武道館(和歌山市)
問:県教育庁スポーツ課

わかやまだいがくえんげさぶ
**和歌山大学演劇部なつやすみ
公演「まおうとゆうしゃ」**

時:8月25日(土)15:00～
場:県民文化会館(和歌山市)
定:328人(全席自由)要整理券 先着順
問:会場 ☎073-436-1331
和歌山県文化振興財団

かいごしょくいんしよにんしゃけんしゅう
介護職員初任者研修

時:10月6日～12月下旬の土日祝
場:初島公民館(有田市)など
対:ひとり親家庭の父・母・
20歳未満の子供、寡婦
で和歌山市以外に在
住の方
定:15人(抽選)
費:無料(テキスト
ト代などは自己負担)
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、
氏名、生年月日、電話番号(一時保育
[有料]希望者は子供の年齢、人数)を8
月31日までに県母子寡婦福祉連合会
〒640-8423和歌山市松江中1-4-2
☎073-452-2700 FAX073-499-8620
✉ w-sumire@naxnet.or.jp
和歌山県母子寡婦福祉連合会



せいしやうねん いえ
青少年の家

なにかま おど きやうど ゆう
仲間と踊ろう郷土の夕べ

みなんでイカダ作り
～プールに浮かべて競争しよう～

次世代へ継承する盆踊り大会、各種
模擬店、打ち上げ花火など
時:8月25日(土)18:30～21:30

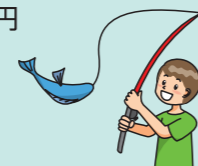
しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家

かんどうたいけん
**感動体験!
ファミリーフィッシング**

釣り、竿作り、仕掛け作り、干物作
りなど
時:9月29日(土)～30日(日)
対・定:家族10組 先着順
費:3,200～4,020円/人+1,000円
/家族
申:9月15日まで

しらさきしぜんがっこう
白崎自然学校

野外炊飯、星空観察、釣り、テント
泊など
時:9月15日(土)～17日(祝)2泊3日
対・定:小学4年～中学3年生 20人 先着順
費:6,200～7,020円
申:9月1日まで



しのおみさきせいしやうねん いえ
潮岬青少年の家

なつまつ
おもしろらんど「夏祭り」

クラフト作り、模擬店など
時:8月25日(土)10:00～16:00

うみ やま かわ たんけんたい
海・山・川よくばり探検隊!

本州最南端の海・山・川を満喫
時:9月22日(土)～24日(振休)2泊3日
対・定:小学4年～高校3年生 20人 先着順
費:10,000円
申:8月7～31日まで



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、
年齢(学年)、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は
電話で確認してください。詳しくは各
施設へ ○○青少年の家



県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-62-0755
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県ウェブサイトへリンク
🔍…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

なんびやうかんじや しゅうろう ねんきん りやうようそうだんかい
難病患者的就労・年金・療養相談会

時・場:①8月21日(火)橋本保健所
②8月28日(火)御坊保健所
③9月20日(木)西牟婁振興局(田辺
市)いずれも13:30～16:30
対:難病患者とその家族
定:各15人 先着順
申・問:電話、FAXで住所、氏名、電
話(FAX)番号、希望相談日、相談内
容を①8月13日②20日③9月10日
までに県難病・子ども保健相談支援
センター
☎073-445-0520
FAX073-445-0603



お盆Uターン相談会

移住相談や就職相談など
時:8月13日(月)・15日(水) 13:30~16:30
場:Wajima本町ビル(和歌山市)
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望日時を8月12日までにわかやま定住サポートセンター
☎073-422-6110 FAX073-422-6150
✉ wakayama-teijyu01@bz04.plala.or.jp
ワカヤマライフ

自治医科大学医学部説明会

大学の特色、教育内容、入試概要の説明
時:8月20日(月) 14:30~16:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対・定:進学希望者、保護者、進路指導教員など 30人
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を8月17日までに県庁医務課
FAX073-424-0425
✉ w-doctor@pref.wakayama.lg.jp

公開講座「口腔粘膜疾患」を考える
~お口の中の異変、それはがんかもしれません~

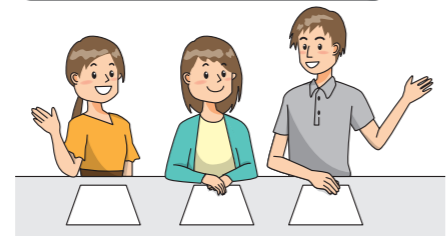
講演と口腔粘膜の健康診断
時:9月9日(日) 14:00~16:30
場:県立医大紀三井寺キャンパス 図書館棟(和歌山市)
定:100人 先着順
問:県立医大歯科口腔外科学講座
☎073-441-0643
和歌山県立医科大学

筋萎縮性側索硬化症
患者・家族交流会

時:9月15日(土) 13:30~15:30
場:県立医大病院(和歌山市)
対・定:患者・家族、保健・医療・福祉関係者など 50人 先着順
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、参加人数を9月7日(手話通訳希望者は8月13日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520
FAX073-445-0603

和歌山大学
南紀熊野サテライト受講生

①大学院科目等履修生(2科目)
②学部開放授業受講生(4科目)
※科目など詳しくは要問合せ
時:10月~平成31年2月(金曜夜間および土・日曜日に開講)
場:情報交流センター Big-U、秋津野ガルテン(田辺市)、新宮信用金庫(新宮市)
対・定:①大卒者または同等以上の学力があると認められる方 各10人 選考
②18歳以上の方 各15~30人 先着順
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月31日②9月13日までに
①和歌山大学学務課学務第二係
〒640-8510和歌山市栄谷930
☎073-457-7805
②和歌山大学南紀熊野サテライト
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
☎0739-23-3977
和歌山大学南紀熊野サテライト



男女共同参画公開セミナー
in 串本町

男女共同参画の基本的知識や減災方策についてジェンダーの視点から学ぶ
講師: 鈴木佳緒留氏(神戸大学名誉教授・京都教育大学監事)
時:9月2日(日) 14:00~15:30
場:串本町役場古座分庁舎
定:100人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は8月23日までに)県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245
FAX073-435-5247
✉ libre@sirius.ocn.ne.jp

ペアレント・メンターによる
グループ相談会

テーマ:就学について
時:9月7日(金) 10:00~12:00
場:和歌山市中央コミュニティセンター
対:発達の気になる幼児または小中学生の保護者
定:15人 先着順
申・問:FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月1~24日に県庁障害福祉課
☎073-441-2533
FAX073-432-5567
✉ parent2018mentor@yahoo.co.jp

福祉・介護・保育のしごとフェア

時:8月12日(日) 13:00~15:30
場:ハナヨアリーナ(田辺市)
問:田辺市社会福祉協議会 紀南福祉人材バンク ☎0739-26-4918
和歌山県社会福祉協議会
※一時保育は要予約

~高野山麓の伝説スポットを巡る~
謎解きモバイルスタンプラリー

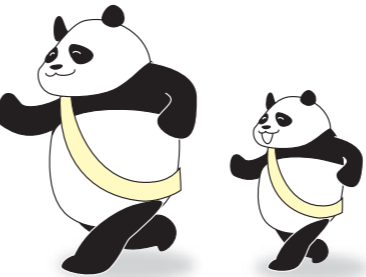
スマートフォンなどで謎解きしながら、伝説が残るスポットを周遊
時:8月1日(水)~平成31年1月31日(木)
場:橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町
問:橋本・伊都広域観光協議会
☎0736-33-4909
高野山麓 謎解きモバイルスタンプラリー

県立産業技術専門学院体験入学

時:9月1日(土) 9:30~
場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)②田辺産業技術専門学院(田辺市)
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、出身校名、体験希望科(①は総合実務科除く)を8月30日15:00までに各会場
①☎073-477-1253 FAX073-477-1254
②☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123

わかやまりレーマソン
~パンダRUN~

部門:①ファミリーの部
②ハーフリレーマソン
③フルリレーマソン
時・場:12月1日(土)田辺スポーツパーク(田辺市)
対:②③小学生以上
定・費:①1,000人無料②③200チーム2,000円/人(小・中学生1,000円) 先着順
申:①インターネット(モシコム)、FAX②③インターネット(ランネット)、FAX、大会チラシ添付の郵便振替で10月26日までにエントリー
※FAX申込用紙はWEBサイトで配布
FAX073-488-7308
問:わかやまりレーマソン実行委員会 ☎073-441-3753
わかやまりレーマソン
※詳しくはWEBサイトを要確認



聴覚障害者文化教室

時:①9月10日(月) 8:45(JR和歌山駅東口集合)
②11月12日(月) 13:30~15:00(13:00 JR和歌山線千旦駅前集合)
場:①松下幸之助歴史館と太陽の塔見学(大阪府)
②松下幸之助生誕の地をめぐる(和歌山市)
対:県内在住の聴覚障害者
定・費:①40人 抽選 1,500円
②20人 抽選 無料
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月13日②10月29日までに県聴覚障害者情報センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛6階
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
和歌山県聴覚障害者情報センター
※手話通訳・要約筆記あり

高野・熊野地域通訳案内士
(和歌山県版通訳ガイド)

外国語による通訳案内資格取得
時:9月~平成31年3月(研修・試験)
対:[英語]TOIEC750点以上または英検2級以上、[中国語]中検2級以上、[フランス語]仏検2級以上、[スペイン語]西検3級以上の語学力がある方
定:100人程度 先着順
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月31日までに県庁観光交流課
FAX073-427-1523
✉ e0625001@pref.wakayama.lg.jp

第3回わかやま若者・ひきこもり者支援交流集会

支援団体の取組紹介や交流会など
時:8月27日(月)13:30~17:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:80人 先着順
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、支援者は所属などを8月24日までに県精神保健福祉センター
☎073-435-5194
FAX073-435-5193
※手話通訳・要約筆記は要予約

消防設備士講習

時・場:①10月25日(木)・26日(金)、11月15日(木)・16日(金)プラザホープ(和歌山市)
②10月30日(火)紀南文化会館(田辺市)
対:消防設備士免状交付日以後における最初の4月1日から2年以内または前回講習受講日以後における最初の4月1日から5年以内の方
費:7,000円(テキスト代など)
申:持参で所定の様式(申込先で配布)を9月3~7日に振興局総務県民課(海草を除く)、問合先(協会は簡易書留送付可)
問:県消防設備保守協会
〒640-8249和歌山市雑賀屋町52南方ビル3階
☎073-402-2657
和歌山県消防設備保守協会

県新人演奏会

クラシックの演奏
時:8月12日(日) 13:30~
場:県民文化会館(和歌山市)
定:1,989人(全席自由)
費:1,000円
申:電話、インターネットで8月11日までに県文化振興財団
※各プレイガイドでも発売
問:会場 ☎073-436-1331
(和歌山県文化振興財団)
※未就学児入場不可
一時保育は要予約



戦没者遺児による
慰霊友好親善事業参加者

本年度は18コース(各コースにより実施時期、申込締切日を設定)を8月~平成31年3月にかけて実施
対:対象地域で戦没された方の遺児
申・問:郵送、電話で県遺族連合会
〒640-8146和歌山市一番丁3
☎073-424-5813

南紀白浜空港開港50周年
記念イベント

①航空ショー
ブルーインパルスによる展示飛行、物販ブースの出店など
時:9月2日(日)
場:白良浜(白浜町)
問:県庁港湾空港振興課
※時間など詳しくはWEBサイトを要確認
②空の日フェスタ2018
航空機の展示など
※ブルーインパルスの展示・飛行はありません
時:9月2日(日) 13:00~16:00
場:南紀白浜空港(白浜町)
問:南紀白浜空港管理事務所
☎0739-42-2348



試験 しけん

職業訓練指導員

時: 10月14日(日) 14:00~
場: 県民文化会館(和歌山市)
費: 3,100円(受験手数料)
願書配布: 申込先、各産業技術専門
学院、振興局、県職業能力開発協会
申・問: 郵送で8月20~31日に県庁
労働政策課



職業訓練指導員採用

時: [1次] 9月29日(土) [2次] 10
月28日(日)
場: 田辺産業技術専門学院(田辺市)
採用予定人数: 情報システム科1人
程度
受験資格: 職業訓練指導員(情報処
理科)の免許を取得または取得見
込みで昭和54年4月2日以降に生
まれた方

勤務場所: 田辺産業技術専門学院
願書配布: 申込先、県人事委員会事
務局、振興局総務県民課、和歌山
産業技術専門学院、会場
申・問: 郵送、持参で8月10日~9
月13日に県庁労働政策課



危険物取扱者

時: 10月21日(日) 9:30~
場: 和歌山市、橋本市、田辺市
(受験票で通知)
費: 甲種 6,500円、乙種 4,500円、
丙種 3,600円
願書配布: 申込先、県庁危機管理・
消防課、振興局総務県民課、市町
村、消防本部
申・問: 郵送(簡易書留)、持参で8月
28日~9月6日(インターネットは8
月25日~9月3日17:00まで)に消
防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22
日赤会館6階
☎073-425-3369

消防試験研究センター

農林大学校学生・研修生

学科	園芸学科	アグリ ビジネス学科
募集人員	30人	10人
修業期間	2年	
試験場所	農林大学校(かつらぎ町)	
選考試験	推薦入学試験	
願書受付	9月18日~10月1日	
試験日	10月9日	

林業研修部

課程	林業経営コース
募集人員	10人
修業期間	1年
試験場所	林業研修部(上富田町)
選考試験	選考試験
願書受付	10月15~29日
試験日	11月10日

問: 農学部 ☎0736-22-2203
林業研修部 ☎0739-47-4141



県職員採用

①県職員採用Ⅲ種
試験区分・採用予定人数: 一般事務
2人、学校事務15人、警察事務5
人、土木2人
受験資格: 平成6年4月2日~平成
13年4月1日に生まれた方
※大学(短大を除く)における在学
期間が平成31年3月末日で2年を
超える方を除く

②県資格免許職員採用
試験区分・採用予定人数: 診療放射
線技師2人、学校栄養職員7人、司
書1人、船舶職員1人
受験資格: 昭和54年4月2日以降に
生まれた方で資格免許取得者または
取得見込者(詳細は試験案内参照)

①②共通
時: 9月23日(祝)
場: 星林高校(和歌山市)、田辺工業
高校(田辺市)、新宮高校(新宮市)
案内配布: 申込先、県パスポートセ
ンター、振興局総務県民課など
申・問: インターネットで8月7~
24日に県人事委員会事務局



行政書士

時: 11月11日(日) 13:00~16:00
場: 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
費: 7,000円(受験手数料)
願書配布: 県庁市町村課、振興局総
務県民課、県行政書士会
申・問: 郵送(指定封筒)で8月31日
(インターネットは8月28日17:00)
までに行政書士試験研究センター
〒252-0299日本郵便株式会社相
模原郵便局留
☎03-3263-7700

行政書士試験研究センター

※身体の機能に障害のある方など
で、受験に際して必要な措置を希
望する場合は申込前に要相談

高圧ガス製造 保安責任者・販売主任者

時: 11月11日(日) 9:30~
場: 和歌山工業高校(和歌山市)
費: 5,500~9,000円(受験手数料)
願書配布: 申込先、県庁危機管理・
消防課、振興局総務県民課(海草を
除く)、消防本部(和歌山市を除く)、
太地町
申・問: 郵送、持参で8月17日~9月
3日(インターネットは9月5日17:00)
までに高圧ガス保安協会和歌山県
試験事務所
〒640-8269和歌山市小松原通1-
1-7 サンケイビル5階
☎073-432-1896

高圧ガス保安協会

高等学校卒業程度認定(第2回)

時: 11月10日(土)・11日(日)
場: プラザホープ(和歌山市)
願書配布: 問合先、県教育センター
学びの丘、教育支援事務所(那賀分
室・西牟婁を除く)
申・問: 郵送で8月30日~9月13日(当
日消印有効)に文部科学省
問: 県教育庁県立学校教育課



中学校卒業程度認定

時・場: 10月25日(木) 情報交流セ
ンター Big・U(田辺市)
願書配布: 問合先
申: 郵送で8月20日~9月7日に文
部科学省
問: 県教育庁義務教育課

採石業務管理者

時: 10月12日(金) 10:00~12:00
場: *県自治会館(和歌山市)
費: 8,000円(受験手数料)
願書配布: 申込先、振興局建設部
申・問: 郵送で9月14日までに県庁
砂防課

原爆被爆二世健康診断

場: 県が指定する12医療機関
対: 県内在住の原爆被爆二世の方
定: 60人(未受診者を優先)
申・問: 郵送、FAXで所定の申込書
(申込先で配布)を8月31日までに各
保健所(支所)または県庁健康推進課
FAX073-428-2325

BCP(事業継続計画) 策定セミナー

テーマ: 儲かる! 儲ける! BCPの新
たな活用方法
時: 10月10日(水) 13:30~16:30
場: 損保ジャパン日本興亜(株)和歌山
ビル(和歌山市)
対: 県内の中小企業者など
定: 50人(先着順)
申: FAXで所定の申込書(申込先で配
布)を9月21日までに損保ジャパン日
本興亜(株)和歌山支店和歌山中央支社
☎073-433-0400
FAX073-431-3479
問: 県庁商工振興課



液化石油ガス設備士

時・場: [筆記] 11月11日(日) 9:30~
*県LPガス会館(和歌山市)
[技能] 12月2日(日) 10:00~
農協物流わかやま(海南市)
費: 書面申請20,700円、電子申請
20,200円(受験手数料)
願書配布: 申込先、WEBサイト、
県庁危機管理・消防課
申・問: 郵送、持参で8月17日~9
月3日(インターネットは9月5日
17:00)までに県液化石油ガス設備
士試験事務所
〒640-8341和歌山市黒田102-1
☎073-475-4740
高圧ガス保安協会

北方領土に関する標語・ キャッチコピー

北方領土について広く認識してもら
い、返還の気運を高めるため、標語・
キャッチコピーを募集
募集期間: 9月30日まで
申・問: 郵送、FAX、Eメールで応募
用紙(WEBサイトで配布)を(株)公募
ガイド社
〒105-0011 東京都港区芝公園1-8-21 5階
☎03-5405-2064 FAX03-5405-2061
✉ hoku@koubo.co.jp
(北方領土標語募集)

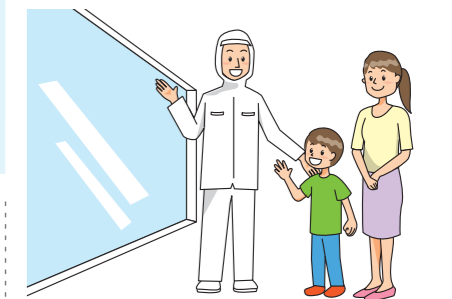
県就農支援センター受講生

①ウィークエンド農業塾
時: 9月1日~10月28日 全10日
②技術修得研修
時: 10月15日~平成31年2月8日
全25日
定: ①15人②8人(選考)
費: 無料(傷害保険料別)
①②共通
場: 県就農支援センター(御坊市)
申・問: 郵送、FAX、Eメールで所定の
申込書(申込先、WEBサイトで配布)
を①8月15日②9月11日までに会場
〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724
☎0738-23-3488
FAX0738-23-3489
✉ e0716011@pref.wakayama.lg.jp



夏休み食の安全親子教室 食品工場へ行ってみよう!

時: 8月22日(水) 13:30~15:00
場: 榊たにぐち(日高川町)
対: 小学3年~6年生と保護者
定: 10組20人(先着順)
申・問: 郵送、FAX、Eメールで住所、
児童氏名(学年)、保護者氏名、電話
番号を8月16日までに県庁食品・生
活衛生課
FAX073-432-1952
✉ e0316001@pref.wakayama.lg.jp



シンポジウム 南葵音楽文庫 ~楽しみと学び~

演奏会とパネルディスカッションを
通じて魅力を紹介
時: 9月15日(土) 13:30~
場: 県立図書館(和歌山市)
対・定: 小学生以上 250人(抽選)
申・問: 往復はがきで氏名(1枚で2名
まで)、代表者電話番号、シンポジウ
ムの日時を8月22日までに県庁文化
学術課
※詳しくはWEBサイトを要確認
手話通訳あり



南葵音楽文庫定期講座

時: 9月9日(日) 13:30~15:30
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
定: 約60人(先着順)
申・問: 往復はがき、FAX、Eメール、
来所で氏名、電話(FAX)番号を8月
10日から県立図書館
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9500 FAX073-436-9511
✉ event2018@lib.wakayama-c.ed.jp
(和歌山県立図書館)

※一部自己負担がかかる場合があります。申込方法など詳しくは市町村にお問合わせください。

期間 平成31年3月31日まで【助成は平成30年度終了予定】
対象者 19歳以上50歳未満の妊娠を希望する女性、妊婦の夫

県と市町村の助成により、医療機関において風しんワクチンの接種が無料で受けられます。



妊婦が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくいなど先天性風しん症候群という病気にかかってしまうことがあります。

妊婦はワクチン接種ができませんので、今後、妊娠を希望される方は、生まれてくる赤ちゃんを守るためにも、ワクチン接種をお願いします。

妊娠前に風しんワクチンの接種を 風しんワクチンで未来の赤ちゃんが守れます

問 県庁健康推進課 ☎073-441-2643

自画撮り被害に遭わないために

SNSで知り合った相手に、子供が自らの裸や下着姿の写真を送ってしまう「自画撮り」被害が急増しています。親しい相手であっても絶対に送らないようにしましょう。

問: 県警察本部少年課
 ☎073-423-0110 (相談専用電話)

個人事業税

個人事業税(前期分)の納期限は8月31日(金)です。お近くの金融機関、コンビニでお早めに納めてください。

問: 和歌山県税事務所 ☎073-441-3403
 紀北県税事務所 ☎0736-61-0067
 紀中県税事務所 ☎0737-64-1260
 紀南県税事務所 ☎0739-26-7937



外国人と 共に生きる社会

「守りたいものがある。その気持ちがあれば。あなたも、きっと。」
 問: 自衛隊和歌山地方協力本部 ☎073-422-5116
 県庁市町村課、市町村(自衛隊和歌山)

自衛官募集中

「守りたいものがある。その気持ちがあれば。あなたも、きっと。」
 問: 自衛隊和歌山地方協力本部 ☎073-422-5116
 県庁市町村課、市町村(自衛隊和歌山)



和歌山県優良県産品 プレミア和歌山

「プレミアム和歌山」は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

紀州伝統野菜 湯浅なす
 湯浅地方に昔から伝わる固有の紀州伝統野菜「湯浅なす」。実がギュッとつまっていて、火を入れると甘くて柔らかくなり美味しいです。紫色が濃く、色艶があり、丸いのが特徴です。
 和歌山湯浅なす推進研究会 生産者部会 ☎0737-62-3673

抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「紀州伝統野菜 湯浅なす(1箱4~5kg)」をプレゼント!

8月20日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。
 ※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。
 問: 県庁広報課 ☎073-441-2032
 プレミア和歌山



「和歌山県防災ナビ」アプリを配信しています!

問 県庁防災企画課 ☎073-441-2284

県では、南海トラフ地震などの大規模災害時の的確な避難を促進するため、スマートフォンやタブレット用の防災ポータルアプリ「和歌山県防災ナビ」を配信しています。

このアプリでは、避難場所の検索や自動的に防災情報が届くプッシュ通知、家族が避難している場所の確認、津波到達時間を想定した避難トレーニングなどを行うことができますので、ご活用ください。

※アプリのダウンロードや利用は無料ですが、通信料は別途かかります。

ダウンロードはこちらから

- 近くの避難先を検索できます
- AR(拡張現実)で避難先の方向を確認できます
- 防災情報をお知らせします
- 家族などの居場所を確認できます
- 避難トレーニングができます



県立の楽しい施設を訪ねて、わかやまの自然や歴史文化を知ろう！

岩橋千塚古墳群をはじめ、古代の文化や生活に触れられる園内は、約65haの広さがあります。園内には、約430基の古墳が分布し、全国的にも有数の古墳群として特別史跡に指定されています。貴重な資料が見られる資料館や復元竪穴住居、移築された商家・農家などの江戸時代の建造物があります。

四季折々の花も楽しみ、ハイキングコースとしても親しまれ、子供たちの遠足スポットとしても人気。他にも、勾玉や埴輪などが作れるモノづくり体験が人気です。

古墳時代の先人の暮らしぶりを想像しながら歩くのも楽しいワン！



重要文化財 旧柳川家住宅



資料館

園内の植物を知り尽くしたヤマゲン先生が、季節ごとの見どころを万葉歌を詠いながら解説するイベントも好評。

キキョウ (古名あさがほ)

ワンコラム

特別史跡「岩橋千塚古墳群」

紀伊国最大級の前方後円墳である大日山35号墳の造り出し部分で出土した埴輪群には、全国初の頭部の両側に顔がある「両面人物埴輪」や、飛んでいる姿を表現した「翼を広げた鳥形埴輪」などがあります。これらは、大変貴重な重要文化財で資料館で見られます。



今回は、先人たちが残した歴史文化を知って、学べる

紀伊風土記の丘



今月の催し

5館(県立図書館・近代美術館・博物館・自然博物館・紀伊風土記の丘)連携スタンプラリー開催

- 夏休みモノづくり体験(ハニワ) 8月4日(土)・5日(日) 10:00～、13:30～
対・定・費:小学生以上 各100人 先着順 350円
- 夏休みモノづくり体験(勾玉) 8月11日(祝)・12日(日) 10:00～、13:30～
対・定・費:小学生以上 各100人 先着順 300円
- 展示講座③「夏期企画展」 8月19日(日) 13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 30人 先着順 8月3日13:00～
- 館長講座②「須恵器の話あれこれ」 8月25日(土) 13:30～15:00
対・定・申:小学生以上 30人 先着順 8月10日13:00～

お問い合わせは 紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
入園無料・資料館は有料

今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 展 は展示
赤字施設 は入場無料 ※県立紀伊風土記の丘は15面に掲載 ㊦ はイベント

けんりつ きんたい びじゅつかん 県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

- 展 コレクション展2018-夏秋 特集「鈴木昭男 音と場の探求」/「滋賀県立近代美術館所蔵 院展の画家たちⅢ」 8月4日(土)～10月21日(日)
- 展 企画展「なつやすみの美術館8 タイムトラベル」～9月2日(日)

けんりつ はくぶつかん 県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

- 展 企画展「和歌山の文化財を守る」 9月1日(土)～10月4日(木)

けんりつ しぜん はくぶつかん 県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

- 展 特別展「小さな粘菌の大きなワンダーランド」～9月2日(日)

けんしよく ぶつこうえんりよつか 県立植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

- 8月の花ごよみ…ダリア、ハイビスカス、アメリカフヨウ、サルビア、イッサイサルスベリ

- 展 園内花と緑の写真展 8月4日(土)～12日(日)



- ㊦ 9月の寄せ植え教室 9月9日(日)
定・費:40人 先着順 1,800円

かたおなみ こうえんまんようかん 片男波公園万葉館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

- ㊦ 夏休み体験教室
 - ①「レザークラフト 帆布トートをレザーでカスタム」 8月18日(土)(1)13:30～14:30 (2)15:00～16:00
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費:各15人 先着順 1,000円
 - ②「世界にひとつだけの万華鏡」 8月19日(日)15:00～16:30
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費:20人 先着順 1,000円
- ㊦ 日曜体験教室「幼児&小学生のはじめての英会話」 9月2日(日) 15:00～16:00
対:3歳～小学生(保護者同伴)
定・費:20人 先着順 500円



けんりつ としよかん 県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)毎月第2木曜

- ㊦ 季節のおはなし会 あかちゃんといっしょに楽しもう～なつ～ 8月15日(水)①10:30～②11:00～
- ㊦ ボランティアによる「おはなし会」 8月18・25日、9月8日(土) 14:00～ 9月1日(土) 11:00～
- ㊦ エントランスコンサート 9月7日(金) 12:00～12:30
定:100人程度 先着順

けんどうぶつ あいご 県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251 紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

- ㊦ 犬・猫の飼い方講習会 8月3日(金)・12日(日)・26日(日) 11:00～ 9月3日(月)・9日(日)・23日(祝) 11:00～
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,640円が必要です。

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
8月 5日 わかやまの魅力を世界の子供達に
～訪日教育旅行～
8月12日 まちを守る消防団
8月19日 世界との対話と協働
アジア・オセアニア高校生フォーラム
8月26日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30～19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40～16:00
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



第32回全国健康福祉祭和歌山大会

ねんりんピック

紀の国わかやま2019

あふれる情熱はじける笑顔

2019年11月9日(土)～12日(火)

ねんりん
通信
②

協賛イベント募集中!!

和歌山大会の多彩な展開を図るとともに、県民の参加意欲の醸成を図るため、大会の開催趣旨に賛同する市町村、関係機関、団体および民間企業などが実施する協賛イベントを下記のとおり、広く募集します。

募集期間: 2019年7月31日まで
申込方法: 下記URLにアクセスし、申請書をダウンロードの上、事務局まで、郵送又はメールにてお申し込みください。
<https://nenrin-wakayama2019.jp/2018/05/31/1915/>






問 ねんりんピック紀の国わかやま2019
実行委員会事務局
☎073-441-2570 (ねんりん 和歌山)

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



就職をめぐる
2つの誤解

和歌山県は日本全国の中でも高齢化が進み、人口減少が顕著な県です。その原因の1つは、長い間若者が県外に就職することが多く、若者の流出が大きかった事が挙げられます。そのきっかけとなったのが、県内に大学が少なかったということもありますが、高校卒業者も、県外に就職することが多かったのです。その際に若者もその家族も、2つの思い込みをしていたと思います。1つ目は県内には働き口がないということ、2つ目は和歌山で働いたら損をするということです。これらはいずれも間違い、誤解です。

まず、和歌山には働き口がいっぱいあります。求人がいっぱいあるのです。むしろ人が採用できなくて成長が阻害されているほどです。それを明らかにするために、和歌山県は、和歌山県の企業の求人情報を集めて、「わかやま就職ガイド」を作りました。いわば和歌山版リクルートブックです。大学卒業予定者向けと高校卒業予定者向けの2種類作りまして、高校生用は就職希望の高校生全員に配りました。大学生用は、高校卒業時に出してもらった希望配付先住所にお送りしていますので、もし届いていないぞという方にはどんどん差し上げます。それぞれ150ページの冊子に1ページ2社ずつの求人がどっさり入っていますが、それが和歌山の働き口の本当の姿なのです。

第2に和歌山で働くと、少々東京などの大都会より初任給は低いのですが、住居費は東京の方がずっと高いですから、これだけでも手元に残るお金は和歌山の方が多くなります。和歌山で働いた方が損どころか得なのです。さらに通勤地獄、地価高、住宅難、保育所の待機児童など、どんどん比べていくと、どちらが得かよく分かってくると思います。

人生は1回限りですから、間違った先入観に流されて安易に就職を決めないで、どこへ就職して、どこでどういう暮らしをしたら一番自分にとって良いか、よく考えて就職して欲しいと思います。そうすれば、もっと県内に多くの若者が残ってくれると思って、和歌山県は正しい情報提供に努めているのです。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから